

【大地の恵み歴史の香り氷川町】

広報

ひかわ

2021 No.192

10
月号

秋、かがやく稲穂

【主な掲載記事】

・住人十彩 ～本山満さん～

・10月17日(日)は氷川町長選挙・氷川町議会議員一般選挙

まちの「がんばりびと」を紹介

じゅう に ん と い ろ
住 人 十 彩

2021 October

#18 ~本山 満さん (若洲)~



本山 満 (もとやま みつる) 農業経営者

昭和37年2月9日生まれ(59歳)

八代農業高校卒業後、農業を始める。28歳で父から経営を継承し、外国人技能実習生を受け入れるなどして徐々に生産規模を拡大。

平成30年から現在まで農地利用最適化推進委員を務めるなど、担い手育成や地域の農業振興にも尽力。

今年7月に「株式会社 本山農産」を設立。



1



2



3



4

先を見据えた農業経営

町の最西部に位置する若洲地区。約332町[※]、東京ドーム約70個分もあるこの広大な農地の一角で、本山満さん(59)は、ミニトマトやメロン、ブロッコリー、飼料用稲などを栽培している。

両親が農業をしていたこともあり、高校卒業後すぐに就農した本山さんはこの道40年以上。自然相手の仕事であるため、天候は常に気を掛けて対応しているが、時には自然災害にさらされることも。

37歳まではイグサを栽培していたが、平成11年の台風18号で高潮被害を受け、転作を余儀なくされた。

以降、大玉トマトやキャベツ栽培などを経て今に至るが、「それぞれやり方が全然違うんで苦労しました。」という。そんな時にもらった近隣の農家さんからのアドバイスが今でも活かしている。また、異業種の経営者と積極的な情報交換し、自身の農業経営の糧にした。「目先の損得ではなく、5年先を見越した経営を意識しています。」と

話す本山さん。

当面の目標は、数年以内に考えている長男・裕也さん(32)への経営継承のため、自身の持つ技術や経営の考えを伝えること。

「農作物の知識や機械操作など、日々の仕事ぶりは問題ない。あとは人を動かす力と経営力を備えて欲しいですね。」と期待を寄せる本山さん。

農地利用最適化推進委員を務めるほか、若手に農業経営のアドバイスをするなど、地域の農業振興にも意欲的に取り組む。

- 1 ブロッコリーの定植を外国人技能実習生に指導。この日は3台の定植機を同時に稼働し1町を定植した。
- 2 後継者の長男・裕也さん(左)と作業の段取りを話し合う。
- 3 現在13人の実習生を受け入れている。カメラを向けるとみんな笑顔。
- 4 農地利用最適化推進委員として、毎月開催される農業委員会総会に出席。

※ 町^{ちやう}… 主に農地面積を表す場合に使われる単位。小さい順に「歩^ぶ」、「畝^せ」、「反^{たん}」、「町^{ちやう}」の単位がある。1町は100m×100mとほぼ同じ面積。

行こう、投票。おもい、一票。
10月17日(日)
氷川町長選挙・氷川町議会議員一般選挙



投票できる人

以下の条件をすべて満たす人が投票できます。*禁固刑などで選挙権を失っている人を除く

- 令和3年10月17日時点で満18歳以上(平成15年10月18日以前生まれ)の日本国民
- 令和3年7月11日までに氷川町に住民登録し、引き続き住所を有する人

	投票日当日	期日前投票
日時	10月17日(日) 7時から19時まで	10月13日(水)から16日(土)の 8時30分から20時まで
場所	投票入場券に記載されている投票所	氷川町役場および宮原振興局 (どちらでも投票できます)

投票のしかた～かんたん3ステップ～

ステップ1 投票所入場券が郵送で届く

投票できる人には、10月13日(水)までに投票入場券を郵送します。

ステップ2 投票所入場券に記載されている投票所へ

投票日に投票できない場合は、期日前投票・不在者投票ができます。
投票入場券をお忘れなく。

ステップ3 受付で投票用紙を受け取って投票

①氷川町長選挙は「記号式投票」

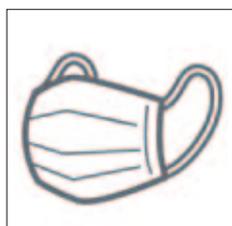
投票する候補者の「○を付ける覧」に○印をつけて投票してください。

②氷川町議会議員一般選挙は「記名書式投票」

投票用紙に候補者の氏名を記入して投票してください。

新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐために

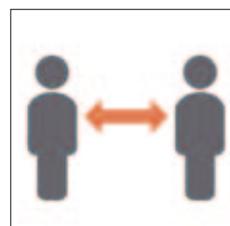
投票の際は、マスクの着用や手指の消毒など、感染拡大を防ぐためのご協力をお願いします。投票日当日の10月17日(日)は混雑が予想されますので、なるべく期日前の投票をご検討ください。



▲マスクの着用



▲手指の消毒



▲1 m以上の距離

過去の選挙では…

- ・期日前投票は、週末が近づくにつれ来場者が多くなる傾向にあります。
- ・投票日当日は、開場直後や夕方に来場者が多くなる傾向にあります。

【お問い合わせ先】 氷川町選挙管理委員会(総務課内) ☎0965-52-7111



すくーるらいふ

～竜北東小学校～

School Life

地域総がかりで子どもを育てる!! ～あいさつ運動～

地域の皆さん、PTAの皆さん、役場職員の皆さん、本校職員…、みんなで子どもを育てる氷川町。今年も毎月15日に「あいさつ運動」を行っています。地域の中で、「東っ子」はよりよく育っています。感謝です!!



ひとに優しく…ステキなリーダーに毎朝感動!!

毎朝、校門前で子どもたちを出迎えるのが、校長のささやかな楽しみみの時間です。そこで感動するのが、登校班のリーダーの姿。

元気にあいさつの号令をかけるリーダー、止まってくれた車の運転手にお礼を言うリーダー、メンバーの安全に気を配るリーダー。班員への目配り・気配り、気持ちの良いあいさつ、周囲の安全確認…。どれを取ってもピカイチのリーダーたちです。下級生を思いやることができ、お手本となる素晴らしい6年生です。



地域の人も…ひとに優しく

毎日、竜北東小の子どもたちに優しく付き添って、見守ってくださっている「東っ子の見守り神」。おかげで、子どもたちは毎日安全に登下校することができます。本当にありがとうございます。



▲雨の日も風吹く日にもあたたかく…。東っ子の見守り神さまです。

地域連携、CS活動…実践中!!

朝の読み聞かせ

今年度も、「竜の子お話会」の皆さんを中心に、朝の読み聞かせ活動をしていただいております。月に2回ほど、朝自習の時間帯に各学年の教室で素敵な時間が流れています。

子どもたちも「今日は、どんなお話だろう」と、毎回楽しみにしています。

絵本をスクリーンに大きく映し出したり、巨大な絵本が登場したりと、みんなが楽しく聞けるように様々な工夫をさせていただきます。感謝です!!



<にっこりくらぶ>

保護者さんたちが楽しく集える場として、「にっこりくらぶ」がスタートしました。

CS委員さんが中心となって企画・運営するイベントで、楽しく「お茶」しながら、子育ての悩みや学びを語り合い、保護者さんたちがつながり合える場です。第1回が7月16日に開催されました。

1人1台ずつ配備されたタブレットPCを手に、童心に帰って学習クイズ(e-ライブラリ)で盛り上がりました。お楽しみはお菓子を食べながらのティータイム。和やかに楽しく語り合える時間でした。

<通学路危険箇所点検>

子どもたちの登下校時の安全確保については、地域の皆さまにもお力添えをいただき、心より感謝しています。おかげで、1件の事故もなく1学期を過ごすことができましたが、他の地域では子どもが命を失う悲しい事故が起きています。

竜北東の子どもたちをそのような事故から守るために、7月19日の夕方、CS委員さんが通学路の危険箇所を点検してくださいました。地域総がかりで子どもの命を守る取り組みをしていただいております。



しっかり勉強

<100ます計算>

あっという間の1学期でしたが、竜北東小の子どもたちは勉強もしっかり頑張りました。6月末から、「集中力」と「計算力」の向上を図るため、3年生以上で「100ます計算」に取り組んでいます。シーンとした教室に鉛筆が走る音だけ響く…心地よい緊張感が漂う空間です。

町の教育行動指標は「認め、ほめ、『鍛え』、励まし、伸ばす」です。全職員で東っ子をどんどん伸ばします!!



▲100ます計算に取り組む3年生

<タブレット学習>

「GIGAスクール構想」により、本校でも1人1台タブレットでの学習がスタートしています。これからの授業では、学力をつけることに加えて、「情報を活用する力」を育成することが大切となります。

授業での活用(グループ学習や発表、Web検索、写真や動画撮影、音楽など)に加え、朝自習(ドリル学習)でも。さらに家庭と結んだ学習形態(遠隔授業)にも活用する予定です。家庭で担任の先生とビデオ会議するのを楽しみにしているようです。



まちのトピックス

8/1 社会体育指導者研修会



▲社会体育指導者研修会の様子

文化センターで社会体育団体指導者の資質向上を目的として令和3年度社会体育指導者研修会が行われ、社会体育団体のコーチや学校関係者など37人が参加しました。

研修では、スポーツ活動時の暴力やセクハラなどの「スポーツハラスメント」に関する講話と、ニュースポーツ「モルック」の体験が行われました。講話では、実際に起きた事例の話もあり、指導のあり方について考えさせられる内容でした。「モルック」の体験では、スポーツ推進委員の指導のもと、5つのチームに分かれてゲームを行いました。モルックはシンプルなルールで、老若男女を問わず誰でも楽しめるニュースポーツです。



ニュースポーツ
「モルック」

9/3 もち米ブランド化名称は「蓮華の花園」



▲受賞された辛川さん(左)。右は松本会長

氷川町もち米ブランド化推進協議会が、もち米の認知度向上と需要拡大を目的として、ブランド化するもち米の名称を募集したところ、33点の応募があり、その中から辛川亜耶さん(下鹿島)の「蓮華の花園」に決定しました。

辛川さんは「蓮華畑の後に栽培されるもち米をイメージし、漢字にすることで上品で美しく感じられる名称にしました。」と話されました。

8/23 小さなお地蔵さんたちがお出迎え



▲桜っ子クラブが作った小さなお地蔵さん

例年8月23日に開催されている地蔵祭りですが、2年連続で中止となりました。

代わりに今年は、桜っ子クラブの子どもたちが陶芸クラブの指導のもと、小さなお地蔵さんを製作しました。きれいに並べられた100個のお地蔵さんは、しばらくの間宮原振興局に展示され、多くの人の癒しになりました。

8/29 共に住みよい地区を目指して～若洲地区外国人技能実習生交流事業～

若洲地区の4人に1人は外国人技能実習生

若洲地区の人口429人のうち、外国人技能実習生(実習生)は106人となっており、区の人口の約25%を占めています。

区では「言語や文化の違いを理解し、地域住民と実習生が共に暮らす地区」を目標に地区づくりをしており、今回は交流の一環として、実習生に生活の不安を解消してもらうために、交通ルールや防災の講習会が行われました。

日本のルールを学ぶ講習会

○ 火災訓練

地元消防団による消火器を使った火災訓練の実演が行われ、火災発生時の初期消火の説明がありました。

○ 防災講習会

町の職員が防災マップを資料にして、災害時の避難場所や警報が発令されたときの情報収集方法などを説明しました。

○ 交通ルール・マナー講習会

八代警察署による交通ルール・マナー講習会では、実習生の主な交通手段である自転車に焦点をあて、乗車時や走行時の注意点、信号や道路標識の意味などの説明がありました。

多文化共生を目指して

若洲地区では6か国(フィリピン、カンボジア、タイ、ベトナム、中国、インドネシア)の実習生が生活しています。講習会の合間には、お互いの国のことを理解し合うために、代表者が出身国の紹介をするコーナーもありました。

講習会に参加した実習生からは、「自転車の運転に注意していきたい。」といった声があがり、日本のルールをしっかり理解されたようでした。

区長の石原信廣さんは、「同じ地区の住民として、共に住みよい地区にしていきたい。」と話されました。



▲6か国の技能実習生が参加



▲地元消防団による火災訓練



▲自転車の交通ルール・マナー講習会
(フィリピン出身のマイケルさん)

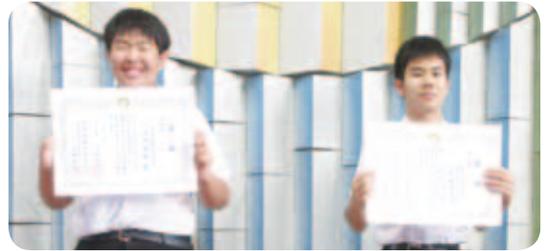


▲実習生の出身国を紹介
(ベトナム出身のグエンティニユンさん)



9/4 第43回「少年の主張」熊本県大会で2人が発表

中学生が日常生活の中で感じていることや考えを発表する第43回「少年の主張」熊本県大会が八代市公民館で開催されました。今年は県内38校、1,101人の応募の中から審査を経て12人が選ばれました。本町からは2人の中学生が発表し、2人とも見事奨励賞を受賞しました。今回はその中から内山大雅さんの発表を紹介します。



▲奨励賞を受賞した内山大雅さん(竜北中1年・左)と川村綸太郎さん(氷川中3年・右)

夢に向かって

竜北中学校1年

内山 大雅

僕が将来の夢をもつことができたのはこの手のおかげだと思います。僕は生まれつき短指症という障がいをもっていて、右手の指が短く小さいです。だから、これまでの生活の中で困ったこともありま。例えばお皿を持つ時やボールを使って遊ぶ時が難しいです。文字を書いたり、食事をしたりするのは、僕は気づいた時には左利きだったので苦労しませんでした。遊ぶときにうまく右手が使えないのはつらかったです。自転車も片手ではバランスをとりにくいので、たくさん練習して乗れるようになりま

した。僕は、いろいろな経験を積んで、練習して、この右手に慣れようと思いました。あえて手を使った遊びや何かを持ったりするということ、いろいろな動作をくり返してやってみました。そんな時バスケットボールに出会いました。手を使い、ドリブル、シュート。自分の右手に慣れようとするときに最適でした。繰り返し練習するうちに、どうしたらできるかなと考えて工夫するようになり、ドリブルやシュートもだんだんうまいくくようになりました。できるようになると楽しくて、バスケットボールは今も楽しんであります。右手の力が足りないので、中学生になるときに、どの部活動に入ればいいのか悩みました。竜北中のバスケットボール部は女子しかありません。最初は卓球部に入ろうと思っていましたが、自分は運動が苦手です。特に走るのが苦手なので、今の自分の体力では皆に追いつけないかもしれないと思ってパワー重視で柔道部に入りました。パワー重視といっても、組んだ時には、やはり右手も使います。右手を使うときに人一倍握力が必要になるので、最近握力が強くなるときに握力は、筋トレをするときに握力も鍛えるようにしています。他にも右手のために、柔道の基本技である背負い投げをするのが難しく、基本的に左手だけ使ってできる一本背負いという技を練習することにしました。顧問の先生が僕

にもできる技というので考えて教えていただきました。部活動の時間には、毎日、どうやったらできるだろうと考えながら練習しています。練習方法も試行錯誤しながらやっています。僕は、一生懸命練習して、この一本背負いを得意技にして強くなりたいと思います。

このように自分は右手のためにいろいろな困ったことや工夫しないといけないことがあり、繰り返し練習したり考えたりしながら、克服しようとしてきました。

周りの友達は、みんな僕のことをわかってくれていて、右手のことで僕が嫌な気持ちになるような言動を受けたりすることはありません。一度だけ、僕の手を見た年上の子に

「怖い。」と言われたときはショックでしたが、その時くらいです。

逆に、いいことだってあります。僕は内向的で友達を作るのが苦手です。でも、初めて出会った人が、僕の右手に興味をもってくれて、右手の話になり、この右手のおかげで、友達になれたこともありました。

僕は、自分の右手を障がいがあるというよりは、僕の特徴だと思っています。だから、自己紹介の時には、右手のことを話すようにしています。

右手のことを含めて、僕のことを理解してほしいと思うからです。

僕には夢があります。将来、薬剤師になりたいという夢です。薬剤師を目指す理由

は、確かに自分が短指症という障がいをもっているということもありますが、他にも考えていることがあります。世界中にはもっと重い障がいをもっている人もいます。動くことも話すこともできない人もいます。そういう人たちが自分よりも苦労していると考えると、少しでも楽になるような薬を開発したり、そういう人たちに少しでも寄り添うような取り組みに関わったりしたいと思うからです。つまり、僕はこの右手のおかげで夢をもつことができたのです。小学生までの十二年間、

い所できつと父や母や祖父母は心配や不安の絶えない日々だったのではないでしょう。その思いを少しでもやわらげ、いかなる障がいをもつ人の家族でも、笑顔で夢をもって生きていける、すべての人がそうなる世界を僕は目指します。

僕は、家族やまわりの人達に励まされ、支えられ、個性を認めてもらって幸せに生活してきました。しかし、見えな

そのためにも僕は中学校生活を勉強と部活動を両立させて、頑張りたいです。苦手なこともあります。克服できるように頑張りたいです。僕の特徴を生かして、できることを精一杯、毎日取り組んでいきたいです。夢に向かって、すべての人の未来、希望のために、充実した中学校生活にできるように頑張ります。

僕は、家族やまわりの人達に励まされ、支えられ、個性を認めてもらって幸せに生活してきました。しかし、見えな

そのためにも僕は中学校生活を勉強と部活動を両立させて、頑張りたいです。苦手なこともあります。克服できるように頑張りたいです。僕の特徴を生かして、できることを精一杯、毎日取り組んでいきたいです。夢に向かって、すべての人の未来、希望のために、充実した中学校生活にできるように頑張ります。



相

無料行政相談

行政サービスについてのご相談、お悩み、困りごとはありませんか?相談は無料で、秘密は厳守されます。

◆対象者 10月15日(金) 13時~15時

◆場所 宮原福祉センター

◆行政相談員

前田 昭雄 ☎0965-62-4632

上田 敏明 ☎0965-62-2805

☎ 総務課 行政係 ☎0965-52-7111

相

消費生活無料相談会

専門家による無料相談会です。事前の予約が必要です。(八代市消費生活センター員による出張相談会)

◆日時 10月13日(水)10時~17時

◆場所 役場相談室

(無料弁護士相談会)

◆日時 10月15日(金)13時30分~16時

◆場所 竜北福祉センター相談室

☎ 総務課 生活安全係 ☎0965-52-7111

相

働くことや将来の就職に悩みを抱えている人へ

皆さんの心配事や不安に寄り添った就職相談を無料にて実施しています。

来所制限がかかる場合は電話などで対応します。

◆対象者 15歳から49歳までの求職中の人、またはその家族

☎ 若者サポートステーションやつしろ ☎0965-37-8739 メール wakasapo.yatushiro@kirari-co.info



▲詳しくはこちら

i

新型コロナウイルス関連支援情報 ~学生扶養世帯支援金~

経済活動の影響を受けている大学生などを扶養する世帯に対して、支援金を支給して学生の学びを応援します。申請方法など、詳しくは今月の広報ひかわ(No.192)の折込みチラシをご確認ください。

◆対象者 氷川町に住所を有し、学校教育法に基づく大学などに通う学生を扶養する人(扶養者がいない場合は学生)

◆対象学校 大学、大学院、短期大学、専門学校、高等専門学校(4年・5年・専攻科)ほか

◆支援金額 学生1人につき50,000円 ◆受付期間 10月1日(金)から令和4年1月31日(月)まで

※令和2年度に受給した人も対象です。 ※所得要件はありません。

☎ 学校教育課 学校教育係 ☎0965-52-5859

ハロウィンジャンボ5億円

(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)

ハロウィンジャンボミニ5千万円

(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。



各1枚 300円
9月22日(水)2種類同時発売!

発売期間 9/22(水)~10/22(金)

公益財団法人熊本県市町村振興協会

i

緑の募金で進めようSDGs

地球温暖化防止を目的とした森林整備活動などに取り組むため、10月31日まで緑の募金活動を実施します。

◆キャンペーン内容

- ・緑の羽根の着用 ・企業募金の推進
- ・緑の募金箱の設置(農業振興課窓口に設置)

☎ 氷川町みどり推進協議会(農業振興課内)

☎0965-52-5854



この植木鉢ってなあに?～地域包括ケアシステム～

植木鉢に例えられる地域包括ケアシステム。6月号と8月号で①から③を紹介しましたが、最後の今回は、④⑤⑥の葉の部分について紹介します。

④・⑤・⑥ 葉の部分～医療・看護、介護・リハビリテーション、保健・福祉～

元気な時から育てた土があってこそ成り立つのが「医療・看護」、「介護・リハビリテーション」、「保健・福祉」で、この絵では、植物の「葉」に例えられます。

住み慣れた地域で暮らし続けるために、個々の人の抱える課題にあわせて、専門サービスのケアマネジメントに基づき、必要に応じて一体的に提供されます。

八代地域在宅医療・介護連携支援センターでは、皆さんが必要とした時に、より良い「葉」を提供できるよう、八代地域の専門職同士の連携を強化しています。

また、「葉」が必要になる前の「土づくり(③介護予防・生活支援)」にも力を入れています。

地域の集まりに向いて、「地域包括ケアシステム」に繋がる「人生会議(ACP)」、「かかりつけ」などのお話しをする講座も開催していますので、ご興味がありましたらご連絡ください。

☎ 八代地域在宅医療・介護連携支援センター (八代市健康福祉政策課内) ☎0965-33-4682



▲詳しくはこちら



年金生活者支援給付金

年金生活者支援給付金の対象者に対して、日本年金機構から、8月末以降にハガキ型の請求書が送付されていますので、速やかに請求手続きをしてください。未提出の人には、10月22日に再度送付されます。

また、世帯分離などで条件に該当する場合は、町民課で随時請求できます。

年金生活者支援給付金の支給要件

- ① 65歳以上の年金受給者
- ② 非課税世帯
- ③ 年金収入+他の所得が879,900円以下

☎ 八代年金事務所 ☎0965-35-6123

町民課 国保年金係 ☎0965-52-5851



▲詳しくはこちら



ストップ!農作業事故

県内では毎年10件前後の農作業死亡事故が発生しており、特に65歳以上の高齢者やトラクターなどの農業機械による事故が多く発生しています。1人ひとりが事故防止意識を持って行動するとともに、家族や仲間からも声かけを行い、事故をなくしましょう。



☎ 農業振興課 農産係 ☎0965-52-52-5854

宝くじ公式サイトでも宝くじを購入できます!!

特典① たまる!つかえる!宝くじeチケット

宝くじの購入で100円につき1枚eチケットの宝くじeチケットが獲得できる!

宝くじ公式サイトや宝くじ売り場でeチケット1枚としてつかえる!

特典② 購入～当選までネットで完結!

24時間いつでも宝くじの購入可能!抽せん結果も宝くじ公式サイトで確認!

当せん金は、登録した受取口座に自動的にお金の込みするので、とっても便利!

特典③ 宝くじ会員限定の本キャンペーンに追加で参!

他にもお得な特典や便利なサービスいろいろ!今すぐ会員登録!



本件に関するお問い合わせ先

宝くじコールセンター 電話番号 0570-01-1192 (ナビダイヤル専用) 電話番号 011-330-0777 (常時) 受付時間 10:30～18:30 (土・日・祝日、年末年始を除く) ※電話番号等が十位ご変更になる場合があります。お問い合わせの際はご注意ください。



この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。



八代市・氷川町・芦北町定住自立圏イベント情報

八代市～第47回東陽しょうが祭～

取れたてのショウガをはじめとする農林産物の販売やショウガ菓子のおもてなしなど、香り豊かな新ショウガと秋の東陽を満喫ください。

ご来場の際はマスク着用をお願いします。

◆日時 10月24日(日) 8時30分～

◆場所 道の駅東陽：8時30分～14時30分 農林産物販売会、品評会入賞ショウガ展示など
JA生姜選果場：8時30分～12時 ショウガ即売会、ショウガ菓子のおもてなしなど

☎ 東陽しょうが祭運営委員会事務局(東陽支所地域振興課内) ☎0965-65-2111



【熊本県からのお知らせ】氷川排水機場建設工事に伴う通行止め

現在、氷川排水機場(西網道)の南側で建設中の新しい排水機場ですが、この工事に伴い堤防沿い道路が終日通行止めとなります。

通行止めする道路の起終点と迂回路の案内は、現地に看板を設置してお知らせします。長期間、ご迷惑をおかけしますがご協力をお願いします。

◆通行止期間(予定) 令和3年11月～令和6年2月

☎ 県南広域本部 農地整備課 ☎0965-33-4246 氷川町役場 農地課 ☎0965-52-5855



消費税の適格請求書等保存方式(インボイス制度)の説明会

消費税の仕入税額控除の適格請求書等保存方式(インボイス制度)が令和5年10月1日から導入され、今年10月1日から適格請求書発行事業者の登録申請の受付が始まります。

この登録申請の受付開始に伴い、八代税務署で説明会を開催します。

◆日時 10月20日(水) 10時～11時 ◆場所 八代税務署 3階会議室

◆定員 15人(参加費無料・事前予約制) ◆締切 10月15日(金)17時

◆説明会申込先 八代税務署 法人課税部門 ☎0965-32-3209

◆インボイス制度に関するお問い合わせ先 ☎0120-205-553



▲詳しくはこちら



イベント延期・中止情報

イベント名	予定していた日時	延期・中止	お問い合わせ先
町民体育大会秋季大会	10月10日	中止	生涯学習課 ☎0965-52-5860
「道の駅」竜北ウォーキング2021	10月30日	中止	地域振興課 ☎0965-62-2315
文化祭	11月3・4日	中止	生涯学習課 ☎0965-52-5860
文化講演会	11月14日	延期	生涯学習課 ☎0965-52-5860



タクシー料金の助成

移動手段がない高齢者や、障がいをお持ちの人に対してタクシー料金の一部を助成します。

◆**対象者** 町内にお住まいで町税などの滞納がない人で、①か②に該当する人

①身体障がい者手帳第1種、療育手帳A1またはA2、精神障がい者保健福祉手帳1級のいずれかの所有者

②運転免許を持たない75歳以上のみの世帯で、令和2年度の市町村民税が非課税世帯の人

◆**助成額** 年12,000円(500円券を24枚) ※使用期限は令和4年3月31日まで

◆**必要書類** ・申請書 ・①の写し ・住民税非課税世帯であること確認書類(町で確認できない人のみ)

◆**申請先** 福祉課 福祉係または宮原振興局 地域振興課

☎ 福祉課 福祉係 ☎0965-52-5852



ごみ出しのマナー

ごみ出しや資源物リサイクルは、マナーを守って正しく分別しましょう。

◆**可燃ごみ**

・町の指定袋で出しましょう

・各地区の収集日を守り、8時30分までにしましょう

◆**資源物**

・毎月第3日曜日に各地区指定場所で収集しています。

・各地区で決められた場所・時間に出しましょう

☎ 町民課 戸籍環境係 ☎0965-52-5851



10月は「食品ロス削減月間」

日本では、食料の多くを輸入に頼る一方で、年間約600万トン、国民1人当たり毎日ご飯茶碗1杯分(約130グラム)の食べられる食品が廃棄されています。

食品ロスを減らすために、日常生活の中でできることを考えてみませんか？

食品ロス削減のポイント

・買い物は使う分だけ ・手前に陳列されている食品を購入 ・消費期限と賞味期限を正しく理解する

☎ 県 消費生活課 ☎096-333-2309



▲詳しくはこちら



農業者向け～収入保険加入緊急支援事業～

県では、農業者が加入する収入保険の保険料に対して支援を行っています。申請方法など、詳しくはお問い合わせください。

◆**対象者** 令和3年度に新たに収入保険に加入する農業者(法人を含む)

◆**支援額** 保険料(掛捨て部分)の1/3(上限6万円) ◆**申請先** 熊本県農業共済組合

※この他、継続加入者への支援もあります。

☎ 熊本県農業共済組合八代支所 ☎0965-32-4111



けんこうだより

認知症と生活習慣病

町では、令和2年度から高齢者の健康づくり事業に力を入れています。高齢者の健康課題の1つが認知症です。下表のように、75歳以上で認知症を発症した人の割合は、県内で2番目に高い状況にあります。

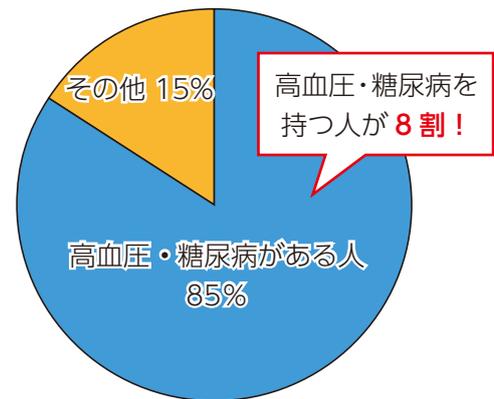
日々の健康づくりは、将来の介護予防に繋がります。今回は、認知症と生活習慣病の関係についてご紹介いたします。

氷川町の認知症割合 (H30年)

年齢別	認知症	
	65～74歳	75歳以上
氷川町	1.8%	20.8%
県内順位	7位	2位
熊本県	1.3%	16.5%

※国民健康保険および後期高齢者加入者

認知症の人が併せ持つ病気の割合



高血圧や糖尿病により、10年から20年と長い時間をかけてじわじわと血管を痛め、血管の内側を傷つける (血管内皮障害)



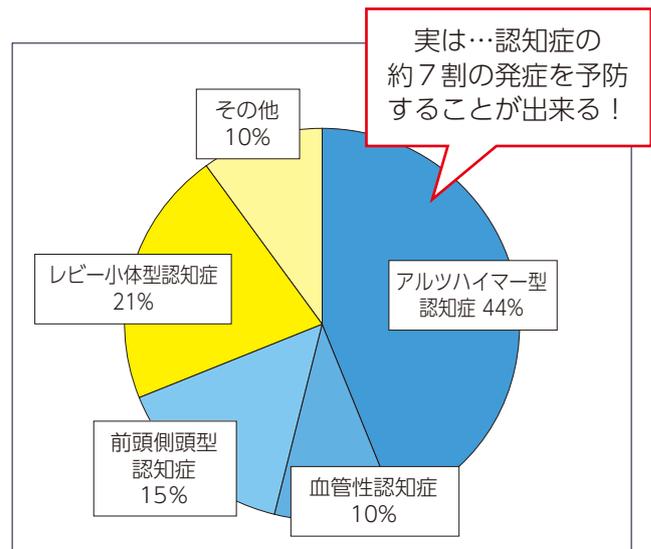
脳で起こること…

アルツハイマー病 (認知症のうち44%)

- ・脳への栄養を送る事ができない
- ・老廃物が滞る

脳血管性認知症 (認知症のうち10%)

脳血管疾患 (脳梗塞・脳出血など) の発症により、脳の機能が障がいされる



生活習慣病の予防や適切な治療をすることは、
認知症予防の一つになります。

11月号は糖尿病・12月号は高血圧についてご紹介いたします！

新型コロナワクチン情報

町の接種率 (9月21日現在) VRS (ワクチン接種記録システム) による集計

12歳～64歳

1回目 74.1%
2回目 52.7%

65歳以上

1回目 93.6%
2回目 91.2%

全体数

1回目 82.2%
2回目 68.8%

接種予約方法

9月15日から接種予約窓口が一本化されました。健康センターでの集団接種と個別医療機関での接種は、下記の方法で予約できます。

国からのワクチン供給の状況によっては予約ができない場合があります。最新情報は町のホームページから確認できます。

- ① 電話予約 ☎0965-62-9748 受付時間：9時から16時まで(土日祝日を除く)
- ② オンライン予約 (24時間受付) 右のQRコードから予約できます。



▲接種予約の最新情報はこちら



▲オンライン予約はこちら

インフルエンザ予防接種

インフルエンザの予防接種1回分の費用を助成します。氷川町・八代市・宇城市の指定医療機関以外で接種する場合は、事前に手続きが必要になります。

コロナワクチンを接種した人は、接種日から2週間以上期間を空けてからインフルエンザの予防接種を行ってください。

詳しくは、ホームページをご確認されるか、お問い合わせください。



▲詳しくはこちら (町 HP)

対象者	65歳以上の人	60歳以上65歳未満の人 (一定の条件あり)	1歳から高校3年生まで
自己負担額	1,350円		接種料金から2,000円を引いた額
助成期限	12月31日(金)まで		令和4年1月31日(月)まで
必要書類	① 予診票 (指定医療機関に備え付けられています) ② 健康保険証などの住所、氏名、生年月日が確認できる書類 ③ 母子健康手帳 (子どもの接種時) ④ 委任状 (保護者以外の方が同伴の場合)		

【お問い合わせ先】 町民課 保健予防係 (健康センター) ☎0965-52-7154



地域おこし協力隊 蜂須景子の活動レポート Vol.10

8月3日と5日に、桜っ子クラブの夏休み工作でマグネットや髪飾り作りの講師をしました。

事前に真っ白な布をイグサで染め、その布で子どもたちがくるみボタンを作り、イグサやスパンコール、レースで飾り付けました。子どもたちは、型から外して出来上がった自分のボタンを見て感動していました。そのボタンにイグサを細かく切って飾りつけ、様々な模様を作りました。完成したマグネットや髪飾りはどの作品もとても上手で驚きました。

素晴らしい経験ができただけでなく、子どもたちの笑顔を見てうれしかったです。



▲地域おこし協力隊 Instagram

お知らせ 地域おこし協力隊による料理教室～辛子蓮根と蓮根辛子漬け～

- ◆日時 10月30日(土)10時 ◆場所 氷川町公民館調理室 ◆参加費 500円(当日徴収)
- ◆定員 10人 ◆申込 電話またはFAXで氏名と電話番号をご連絡ください(10月22日(金)締切)
- ◆持参物 エプロン、三角巾、マスク、手ふきタオル、保冷バック(持ち帰り用)
- ◆申込先 地域おこし協力隊 蜂須景子(農業振興課内) ☎0965-52-5854 FAX0965-52-3939

町民文芸

短歌

盆踊り団扇片手に舞ふ我等
真中で唄ふたらちねの母
西上宮 村内 一誠

炎天下どこえも行かずコロナ禍
読書三昧心若やく
西野津 古崎スエノ

剪定のスッキリ新涼我庭の
木肌のひかる朝日浴ぶ
西野津 古崎 栄子

舞の師の物静かなる微笑みに
心癒さるひとときありぬ
吉本 高橋 澄子

俳句

イトトンボ小川のそばの道案内
西上宮 村内 一誠

夏料理あれこれ案じ厨に立つ
西野津 古崎スエノ

診察を終へて水飲む残暑かな
西野津 古崎 栄子

蝉の声いつしか遠くなりけり
吉本 高橋 澄子

〒869-4814 氷川町島地642番地
企画財政課 企画係
☎0965-52-5850

投稿先

- ・誤字防止のため楷書で記入し、漢字には全て読みがなをふって投稿してください。
- ・電話番号を記載してください。
- ・毎月5日必着

投稿について

「雪国」VS「山の音」どっちが

法道寺 本田 花風

全く異質の作品であるが、川端の根底にある息吹の流れは同質のものであろう。

「伊豆の踊子」——道がつづれ折になつて、いよいよ天城峠に近づいたと思ふ頃、雨脚が杉の密林を白く染めながら、すさまじい早さで麓から私を追ってきた。

「雪国」——国境の長いトンネルを抜けると雪国であった。夜の底が白くなった。

いずれも小説の冒頭に描かれたインパクトのある情景描写である。

しかし、「山の音」は、——尾形信吾は少し眉を寄せ、少し口をあけて、何かをかんがえている風だった。——初老の男の悲しげな表情から始まる。物語はその家族の地味な生活を、日本の家の名状し難い悲しさがつづられる。「映画は原節子が息子の嫁菊子を演じる。ちよつと不向きだ。原節子は大柄で骨太な体、身長二六五、顔立ちも造が大きい、菊子のイメージは繊細な女、八千草薫がもう少し早く生まれていたら適任と思う。ミニキャストであろうが当時の映画は原節子が全てであった、己むを得ずであろう。嫁の菊子は小顔で能面に顔がすっぽり隠れるように小さかった」この二つの名作品、どっちが良

いか調査する。

立神峡だより

立神峡は自然環境が抜群で玉虫が乱舞

毎年この時期になると、子どもたちが昆虫採取に立神峡を訪れ、自然に親しみながらトンボやバッタなどの昆虫を網で捕獲する姿が見受けられます。

最近では滅多に見ることが出来ない玉虫。その玉虫が、ここでは普通に見ることが出来ます。管理棟周辺の木に住み着き、近くの廃木に卵を産み付け、その循環で年々その数を増やしています。奈良県にある「玉虫の厨子」に張り付けてある玉虫の数千匹の玉虫は有名ですが、そういう環境でしか生息しない貴重な生物の玉虫。いかに、玉虫が貴重であるか、そしてその美しさに魅了されます。

この素晴らしい生活環境をこれからもしっかりと守っていきたいと思います。



夏の豪雨による爪痕が生々しく

8月の豪雨は凄まじく毎日が雨で、特に、集中豪雨の時の時間雨量は物凄くその様子が全国にテレビ放映されました。東陽町で降った雨量が見る見るうちに増水し、もう少しで第二駐車場を乗り越える寸前でした。

例年この時期は、キャンプの申し込みが有り、多くのキャンパーが訪れます。しかしながら、そのほとんどがキャンセル。川遊びのために設置した浮きブイも無残な姿をさらけ出し、改めて洪水の怖さを実感した次第。天候不順のお陰で、昨年のコロナ禍により売り上げが大きく落ち込んでいる中のダブルパンチ。

水難事故が無かっただけで幸いとしなければなりません。秋のキャンプに期待することにします。



突然、愛知県から来ました

9月のある日、公園の整備をしている時、吊り橋付近に写真を撮っている女性を発見。よく訪れた人に質問するのですが、「どちらから来ましたか?」。

すると、その若い女性は、愛知県から来ましたとの事。それも、ネットで調べたら、とても興味が有ったので、来たとの事。熊本城とか目もくれず、ここ立神峡を目指して、電車・バスを乗り継ぎ到着。聞けば、大学生で東京の大学に在学しているけど、リモート授業で、またコロナ禍によりアルバイトも出来ないのでも小旅行をしていると事でした。そして、選んだ先が立神峡。こんなうれしいことは有りません。

立神峡の魅力や火打石の体験や遊歩道歩き・野津古墳の紹介・火打石セットをプレゼントするなど大歓迎しました。

今後、より多くの方が立神峡を訪れるように発信し続けたいと思います。



【お問い合わせ先】 立神峡公園管理棟

☎ 0965-62-1543 FAX0965-62-1546 (8:30~17:30 火曜定休日)



◀立神峡里地公園 HP



地域学校協働本部だより Vol.12

「氷川町地域学校協働本部」は、地域と学校が連携・協働して子どもたちの成長を支えるとともに、地域に開かれた教育課程支援などの活動を行っています。



7/9 軽快なリズムで「ギコギコ、トントン!」～宮原小4年生～

地域にお住まいの古閑さん・中村さん・徳田さんをサポーターとしてお迎えし、図工の授業で、「ノコギリ・金づち」を使った工作を行い、自分で考えた設計図と見比べながら、様々な形を作っていました。

初めは、ノコギリをスムーズに切り進められず、子どもたちも「ここに釘を打つにはどうしたらいいですか?」などと質問しながら作り進めていきました。出来上がったものに最後に色を塗ってそれぞれの作品が完成しました。



7/16 八代北部浄化センターと氷川ダム見学～竜北東小4年生～

社会科の学習の一環として、施設の見学に行きました。

八代北部浄化センターでは、生活排水がどのような仕組みできれいになっていくかを学びました。台所の排水口に油を流さないこと、トイレを正しく使うことも再確認しました。

氷川ダムでは、ダムの役割や仕組みを学び、管理棟の見学のほか、点検に使う監査路を降りて、ダムの大きさを実感したり、大きな機械や流れる水量に驚きながらも、ダムの大切な働きを学びました。



竜中生が育てた花の苗が学校内外で見事に花開く～竜北中学校～

竜北中学校では、昨年度から学校運営協議会・生徒会が、地域学校協働本部との協働活動として「花には水を、人には愛を」の実現を目指した花育活動に取り組んでいます。

今年度は、約70人の生徒ボランティアが中心になり、4月の種まきに始まり、約2か月かけて、850本の花の苗を育てました。7月9日にはその花の苗を校内に植え、花いっぱい竜北中になりました。

さらに新たな試みとして、20個の校名入りプランターにも花を植え、地域貢献の一環として、役場・文化センター・健康センター・竜翔センターの玄関に5個ずつ置きました。

竜北中学校では、梨マラソンに運営ボランティアとして地域貢献活動に関わってきましたが、さらに花育活動を通しての地域貢献にもチャレンジしたいそうです。



【お問い合わせ先】 生涯学習課 生涯学習係 ☎0965-52-5860

「人が尊重され、生きがいを感じられるあたたかい町」 人権啓発コーナー

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が約2か月間にわたり行われ、国籍や民族を超え、そして、障がいの有無にかかわらず世界中から参加し、一体感を持った大会でした。両大会共に、選手が「体力・精神力・気力」の限界に挑戦し、競技に立ち向かう姿が見られ、私たちにその力強さを与えてもらった気がします。

互いに励まし合い、「人権が尊重され、生きがいを感じられるあたたかい町づくり」を推進しましょう。

第3回子ども人権教室～魚つかみ体験活動～

8月7日(土)に第3回子ども人権教室を実施し、18人が参加しました。また、危険防止と安全な活動にするために、保護者の人にも参加していただきました。

川の中の魚をつかむ体験や、魚をさばいたりする体験はほとんどないと思います。石の間に逃げ込んだ魚を手でつかみ取る表情は、ちょっと不安そうでした。「つかんだらどうだった?」と聞いたら「ヌルヌルしていた。」と感想を言ってくれました。



☎ 生涯学習課 生涯学習係 ☎0965-52-5860

八火図書館 だより ～秋、読書のススメ～

暦の上では初秋となり朝晩は少しずつ過ごしやすくなってきました。だんだんと深まっていく秋の気配を感じながら、本を片手にゆっくりとくつろぐ時間を過ごしてみませんか?図書館では、映画化原作小説本をはじめ、たくさん話題の本を用意してお待ちしております。

新着図書

一般書		児童書	
もういちど	畠中 恵/著	うちのねこ	高橋 和枝/作
満天の花	佐川 光晴/著	会いたくて 会いたくて	室井 滋/作
テスカトリポカ	佐藤 究/著	てづくり おもしろ おもちゃ	かこ さとし/作
これから泳ぎにいきませんか	穂村 弘/著	地球一周!世界の国ぐに大図鑑	アンドレア・ミルズ/著



新着図書オススメの1冊

『もういちど』(新潮社刊)

雨不足で猛暑のお江戸、熱中症で倒れた若だんなは、涼しい根岸で養生することに。ところが、川下りで根岸に向かう途中、酔っ払った龍神たちが隅田川の水をかき回したことで舟がひっくり返り、水に落ちた若だんなは、大変な事に…。

病弱だけど聡明で優しい若だんなと、若だんなを大好きな妖たちが活躍する「しゃばけ」シリーズの20番目の作品です。

コーナー紹介



広報ひかわで紹介した本は、1か月間、入口の右側に置いています。壁の掲示も季節ごとに工夫しています。



「本屋大賞受賞作品」や映画化された作品のコーナーも人気があります。

お知らせ

毎年、秋に実施していましたが「文学散歩」は中止します。



【お問い合わせ先】 八火図書館 ☎0965-62-3489



未就学児子育て情報

内容	日時	場所	対象者
4か月児健診	10月26日(火) 12時30分～	健康センター	令和3年6月生まれ
7か月児健診			令和3年3月生まれ
3歳児健診	10月19日(火) 12時30分～		平成30年8月・9月生まれ
母子手帳交付	毎週月曜日		妊婦



問 町民課 保健予防係(健康センター) ☎0965-52-7154

ひとのうごき

■ やすらかに

死亡日	氏名	
8月 5日	野原 實	(新 田)
8月 5日	柴田 キクノ	(早尾園)
8月 6日	道永 義隆	(法道寺)
8月 8日	森 一己	(上鹿島)
8月12日	赤星 ヨシエ	(東網道)
8月13日	上田 悦子	(有 佐)
8月13日	藪 ヒサメ	(北 川)
8月19日	白石 政勝	(迫)
8月27日	上田 ミツエ	(有 佐)
8月28日	浜中 明美	(島 地)
8月29日	桑原 タカ子	(椋)

■ すこやかに

出生日	氏名	父	母	行政区
7月29日	かわしま 河島 希来	剛士	友香里	高 塚
8月 5日	にし 西 武尊	和章	里美	桜ヶ丘
8月 6日	たかはし 高橋 来伽	力也	岬	西野津

■ おしあわせに

届出日	夫	妻
8月15日	陳野 竜太(西網道)	吉本 佳代(八代市)

■ 人口(前月比)(令和3年8月末現在) ()内は前月比

男 性	5,257 (-5)	総 数	11,379 (-20)
女 性	6,122 (-15)	世帯数	4,548 (-5)

※「ひとのうごき」への掲載を希望する人は、町民課または、宮原振興局地域振興課へ「掲載依頼書」を提出してください。

問 町民課 戸籍環境係 ☎0965-52-5851

休日当番医(10月)

3日(日)	宮城循環器内科	0965-46-0007	
10日(日)	ひかわ医院	0965-62-8139	
17日(日)	黒田耳鼻咽喉科	0965-52-8787	
24日(月)	上村整形外科医院	0965-62-3377	丸田医院 0965-46-0027
31日(木)	和田内科医院	0965-52-1860	

変更になることがありますので、必ずお問合せください。
「くまもと医療ナビ」でも確認できます。



▲くまもと医療ナビ

10月 2021年(令和3年)

日	月	火	水	木	金	土
9/26	9/27	9/28	9/29	9/30	10/1	2
3	4	5	6	7	8	9
					農地 農業委員会総会 13時30分～ 災害対策室	
10	11	12	13	14	15	16
町 マイナンバーカード 休日交付日 9時～17時 町民課窓口	税 住民税(特別徴収) 納期限・口座振替日	選挙 氷川町長及び氷川 町議会議員一般選 挙告示日	選挙 氷川町長及び氷川町 議会議員一般選挙 期日前投票 9月13日～9月16日 8時30分～20時 氷川町役場・宮原振興局		総 行政相談 13時～15時 宮原福祉センター 総 無料弁護士相談会 13時30分～16時 宮原福祉センター	
17	18	19	20	21	22	23
選挙 氷川町長及び氷川 町議会議員一般選 挙投票日 7時～19時 町 資源物分別収集日 (リサイクル)		町保 3歳児健診 12時30分～ 健康センター				
24	25	26	27	28	29	30
	税 集合税(第5期) 口座振替日 農地 農地法申請締切	町保 4か月児健診 7か月児健診 12時30分～ 健康センター		町 マイナンバーカード 夜間交付日 17時15分～20時 町民課窓口		総 熊本シェイクアウト 訓練・熊本県総合 防災訓練 8時～
31	11/1	11/2	11/3	11/4	11/5	11/6
	税 集合税(第5期) 納期限		文化の日			

ひかわのアイドル 1st HAPPY BIRTHDAY



毎日 Happy♪



むらかみ い おり
村上 伊織ちゃん(女の子)
令和2年10月14日生まれ (今)
保護者: 薫彦さん/みずきさん



き むら あまね
木村 周くん(男の子)
令和2年10月14日生まれ(新村北)
保護者: 航さん/智子さん

兄弟でBTSが大好きです♪
僕が黄金マンネ!!



応募方法

11月で1歳の誕生日を
迎えるお子さんを募集します

- ① お子さんの氏名(ふりがな付き)、性別、お誕生日、地区、写真(3MB以内)
- ② 保護者の氏名
- ③ 一言メッセージ
- ④ 連絡先を入力の上、誕生日の前月の5日までにメールでお申込みください。



お問い合わせ先: 企画財政課 ☎0965-52-5850

お申し込みはこちら

伝言板

令和3年度三神宮秋季例祭「神幸行列」の中止

例年、10月13日は五穀豊穡を感謝する祭として三神宮秋季例祭を開催し、神事が行われた後、神幸行列が獅子を先頭に神馬、御神輿、神楽方、甲冑武者、奴、子ども神輿、氷川中学校飾馬、ドラ、亀蛇などが町を練り歩きますが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、昨年に引き続き神事のみ執り行うこととし、神幸行列については中止を決定しました。

例年、祭を開催するにあたりご尽力をいただいている関係各位の皆様には大変申し訳ありませんが、何卒ご理解を賜りますとともに、今後とも変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

☎ 三神宮社務所 ☎0965-62-2186

●まちのホットライン(市外局番は全て0965)

氷川町役場	
総務課	☎ 52-7111
企画財政課	☎ 52-5850
税務課	☎ 52-5853
町民課	☎ 52-5851
戸籍環境係	☎ 52-5851
国保年金係	☎ 52-5851
保健予防係(保健師)	☎ 52-7154
福祉課	☎ 52-5852
農業振興課	☎ 52-5854
農地課	☎ 52-5855
整備係	☎ 52-5855
管理係(農業委員会)	☎ 52-5861

建設係	☎ 52-5856
建設下水道課	☎ 52-5862
住宅係・下水道係	☎ 52-5862
出納室	☎ 52-5857
議会事務局	☎ 52-5858

宮原振興局	
総合窓口係	☎ 62-2311
地域振興課	☎ 62-2315

教育委員会	
学校教育係	☎ 52-5859
学校教育課	☎ 52-6202
学校給食係	☎ 52-6202
(共同調理場)	

生涯学習課	☎ 52-5860
社会福祉協議会	
氷川町社会福祉協議会	☎ 52-5075
竜北福祉センター	☎ 52-5121
地域包括支援センター	☎ 62-3456
宮原福祉センター	☎ 62-3456
その他	
氷川機動センター	☎ 62-4110
鏡消防署 氷川分署	☎ 46-9111
氷川町公民館	☎ 62-3313
八代生活環境事務組合	☎ 62-2049

広報ひかわは
ホームページでも
見られます。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサル
デザインフォントを採用しています。



- 広報ひかわは環境保護印刷「水なし印刷」で印刷しています。
- 本紙は全ページ再生紙を使用しています。